

周防大島町の話題



▲藤本町長から委嘱状を受け取る岡本さん

地域おこし協力隊員が着任しました

新しい地域おこし協力隊員が決まり、9月1日、大島庁舎において委嘱状の交付式が行われました。

着任したのは、宮城県から移住した岡本由紀子^{おかもと ゆきこ}さんで、主に移住希望者への情報発信、移住フェアなどイベントの企画、活用可能な空家の調査・掘り起こし、空家の多様な利活用に関する企画などの業務に取り組みます。

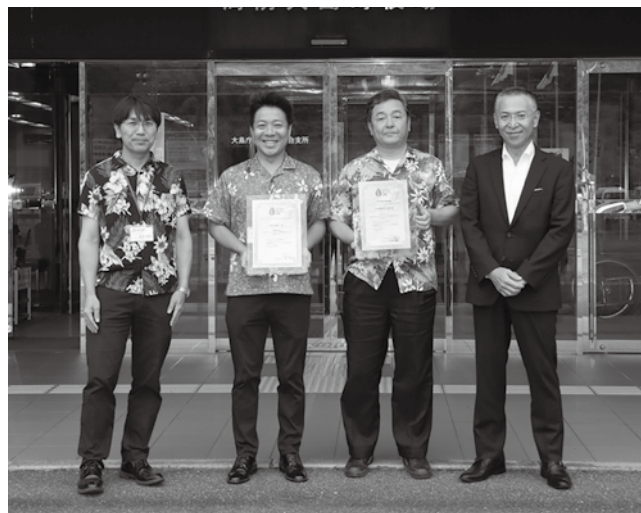
岡本さんは、「一つ一つ着実に島の皆さんとともに進んでいきたい」と意気込みを語りました。

カーボンニュートラル社会の実現へ

9月8日、カーボンニュートラルLPガス（CN-LPG）の導入に向けて、CN-LPG 証書授与式が大島庁舎で行われ、アストモスエネルギー株式会社から小松物産株式会社、周防大島町へと CN-LPG 証書が授与されました。

CN-LPG は、使用している LP ガスの設備を変えることなく、二酸化炭素の排出量を実質ゼロにするアストモスエネルギー株式会社の取組です。本町においても環境に配慮したカーボンニュートラル社会の実現を推進していくため、大島庁舎や大島学校給食センターなど7つの公共施設において、試験的に導入します。

なお、カーボンニュートラルとは、温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させることを意味します。



▲左から星野教育長、藤本町長、小松物産株式会社 佃 一郎代表取締役社長、アストモスエネルギー株式会社 山中 光常務取締役 国内事業本部長



▲消防操法大会の様子

迅速、確実かつ安全に

9月17日、山口市の山口県消防学校において、令和4年度山口県消防操法大会が行われました。

消防操法大会は、迅速、確実かつ安全に行動するために定められた消防用機械器具の取り扱いおよび操作の基本について競う大会です。

周防大島町からは、周防大島町消防団が基本操法（小型ポンプ）の部へ、周防大島町女性防火クラブが軽可搬ポンプ基本操作の部へ参加し、日ごろの訓練で培った技術を競いました。